



当社工場の内観
(メーカーと共同開発しFA化)

- 本社所在地：香川県丸亀市
- 事業概要：電気機械器具製造業
(板金加工および機械加工を主力とし、メッキによる表面処理まで対応可)
- 常時使用する従業員：111名 (2025年4月時点)
- 現在の売上高：21億円 (2025年4月期)
- 法人番号：8470001007725
- Web：https://yasudagiken.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



(右)代表取締役：安田寛造

「技(ワザ)」「術(スベ)」「力(チカラ)」の融合で“ものづくり”のその先へ

当社は昭和37年創業より、「可能性」を柱とした現場重視で社員、経営、社会とのより良い関係を第一に歩んで参りました。厳しい経済環境の中でも“ものづくり”において先進と革新を求め、常にお客様へ「満足」と「安定」をご提供して参りました。今後もIoT、AI、ロボットなどの最新テクノロジーを活用し、これまで培ってきた「技」・「術」・「力」との融合により、更なる感動を頂ける製品をご提供して参ります。我々が携わった事業で社会貢献が出来る、100年及び100億企業を社員全員で構築し、地域社会とお客様と社員、当社に関わるすべてに、これまで以上に信頼して頂ける様、邁進していきたいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

	実現目標		
	直近実績	2030年	2036年
売上目標 (内訳)	21億円	40億円	100億円
既存事業（受電設備部品等）	14億円	20億円	25億円
再工ネ設備部品	7億円	20億円	35億円
航空機部品	-	-	40億円

課題

- ①成長分野への進出とその拡大
従来の主力であった受電設備部品事業を今後も安定収益源として堅持しつつ、近年進出した再工ネ設備部品事業の更なる拡大、さらには航空機部品事業への進出による事業成長を図る。
- ②事業拡大を可能とする体制構築
人手不足の継続する中で生産性を極限まで向上させるとともに、事業拡大に応じた自走可能な組織運営へと脱皮する。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・経営層が先頭に立ち、「現状売上を半分の人員で実現できる少数精鋭体制」に向け、DX化と自動化による「深化路線」を推進。
- ・自動化を更に進化させ、高度に無人化されたスマートファクトリーを実現。その原動力として理系大卒人員を積極採用し育成。
- ・成長分野における売上割合を過半に増やす。特に市場成長力のある航空機(防衛)部品ビジネスに参入し、企業成長を引き上げる。既に取引のある重工各社へのアプローチを強化する。
- ・状況によってはM&Aによる外部経営資源獲得も視野に入れる。

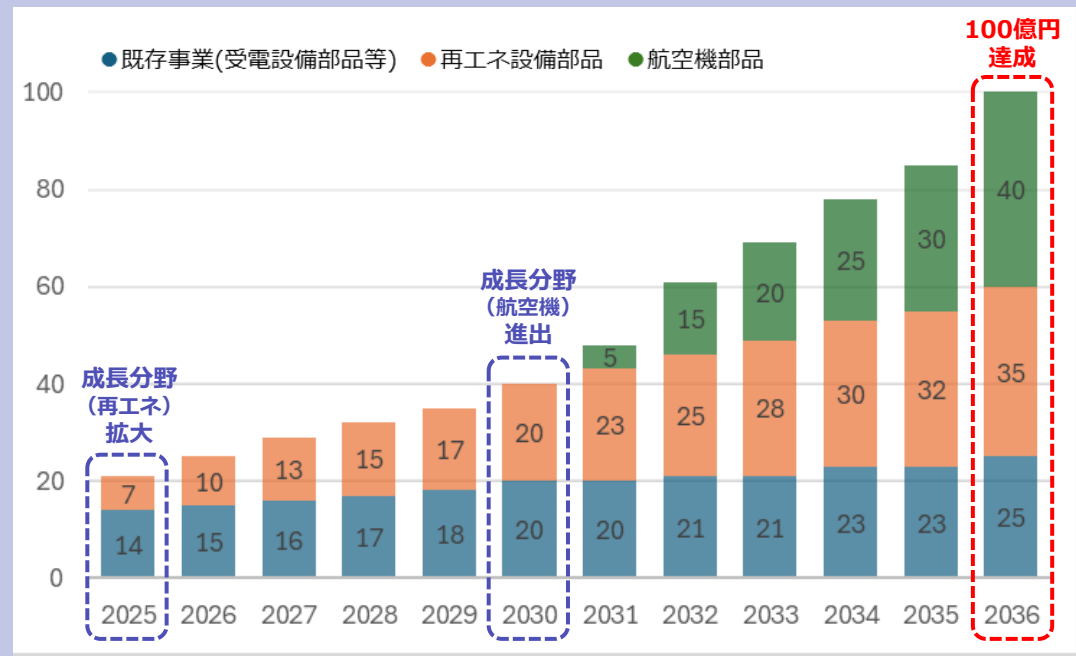
実施体制

- 連結経営**：ホールディングス体制への移行、協働関係の強化
- 戦略立案**：経営企画部門を中心とした戦略立案体制の強化
- 自走組織**：これまでのトップダウン体制から、社内マネジメント層への権限移譲による集団指導体制への移行
- 人材体制**：FA化・AI発展の中、製造現場と間接部門の双方を担える「ホワイト&ブルー人材」を育成
- マネジメントシステム**：航空機部品事業への進出に不可欠となるISO9100認証の取得

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです

売上高100億円実現に向けた成長手段

■ 事業別売上計画 (単体)



- ・顧客ニーズの充足を最大限発揮できるように、グループ各社で商圏や製造範囲を分けている。
- ・近年進出した再エネ設備部品事業においては、更なる事業拡大を企図して順次製造設備増強を計画している。
- ・進出予定の航空機部品事業においては、当社の強みを活かした製品づくり (QCDの最大化) にこだわることで、顧客満足および日本経済の発展を追求する計画である。

■ グループ計画

